

中国

主要データ

| | |
|-----------------------------|--|
| 国名〔英名〕 | 中華人民共和国 [People' s Republic of China] |
| 面積 (km ²) | 9, 596, 960 |
| 海岸線延長 (km) | 14, 500 |
| 人口 (百万人) | 1, 394. 0 |
| 人口密度 (人/km ²) | 145. 3 |
| GDP (bUS\$) | 12, 010. 00 |
| 一人当り GDP (US\$) | 8, 615. 40 |
| 主要鉱産物：鉱石 | 銅、鉛、亜鉛、錫、レアアース |
| 主要鉱産物：地金 | 銅、鉛、亜鉛、アルミニウム、錫 |
| 鉱業管轄官庁 | 自然資源部、工業信息化部、国家発展改革委員会 |
| 鉱業関連政府機関 | 中国鉱業連合会、中国有色金属工業協会、中国稀土産業協会 |
| 鉱業法 | 鉱産資源法実施細則（1994年施行） 鉱産資源法（2009年改定） 深海海底区域資源探査開発法（2016年5月1日施行） |
| 税制 | 中華人民共和国資源税法（2020年9月1日施行） |
| 外資法 | 中華人民共和国外商投資鉱産勘査企業管理弁法（2015年改定） 奨励外商投資産業目録（2019年公布） 中華人民共和国外商投資法（2020年施行） 輸出管理法（2020年12月1日施行） 加工貿易禁止類目録調整商品目録（2020年12月1日施行） |
| 環境規制法（環境影響調査制度、環境・排出基準の有無等） | 環境保護法（2015年1月改正） 非金属業界におけるグリーン鉱山建設規範（2018年10月施行） |
| 鉱業公社・民間企業 | 国有中央企業：中国アルミ業 (Chinalco)、中国五鉱集団 (Minmetals)、中国冶金科工集団 (MCC) など |

1. 鉱業一般のトピックス

中国自然資源部が作成した「中国鉱産資源報告 2020」によると、同国内においては、2019 年末時点で合計 173 鉱種のエネルギーや金属等が発見されている。2019 年は、天然ガス、シェールガス、鉛、亜鉛、ポーキサイト、モリブデン、銀、マグネサイト、グラファイトなどの資源量が大幅に増加した。

2019 年末時点で、国内主要鉱物資源のうち 34 鉱種の確定埋蔵量が増えた一方で、13 鉱種の同埋蔵量が減少した。そのうち石炭確定埋蔵量は 0.6%増加、採掘可能な石油埋蔵量は 0.5%増加、天然ガスは 3.0%増加した。主要鉱物資源の埋蔵量は継続的、かつ安定的に増加している。2019 年の石油分野で新規に増加した確定埋蔵量は 11.2 億 t、シェールガスは 7,644.2 億 m³であった。石炭、銅などの非石油・天然ガス類鉱物資源の確定資源埋蔵量は継続的に増え続けている。また、2019 年に中国国内で新規発見された鉱床地は、79 カ所であった。

2019 年、国内における地質調査に対する投資は前年比 22.6%増加の 993.4 億元となり、全体的に投資が回復した。そのうち、石油・ガス地質調査投資は前年比 29.0%増の 821.29 億元、非石油・ガス地質調査投資額は 0.9%減の 172.11 億元となった。

世界の鉱業の趨勢 2020

また、非鉄金属生産は全体的に安定しており、固定資産への投資を取り戻した。但し、10種類の非鉄金属の生産量は対前年比3.5%増の5,842万tであった一方で、成長率は同2.5ポイント減少した。一定規模以上非鉄金属工業成長値は8.2%と伸び、工業平均値より2.5ポイントを上回った。非鉄金属産業における固定資産投資額は、四半期以降の大幅な減少傾向から変わり、合計年間投資額は2.1%上昇した。そのうち、鉱山への投資額は対前年比6.8%増加したほか、製錬及び加工業界への投資額は対前年比1.2%増加した。非鉄金属工業業界において省エネ・排出削減における技術改善を行い、ハイエンド材料分野への投資が増えて続けている。

2019年、非鉄金属の輸出入貿易は前年に比べて低減しているものの、企業による海外進出は加速した。非鉄金属業界の輸出入貿易総額は前年比12.4%減の173.9bUS\$で、そのうち輸入額は前年比13.5%減の144.0bUS\$、輸出額は前年比6.7%減の29.8bUS\$であった。また、企業による海外進出作業が積極的に進んでいる。金川集団、中国アルミ集団、万宝鋳産などが有する海外プロジェクトは、順調に生産を開始したほか、中国アルミ集団傘下のギニアにおけるボーキサイト鉱山では、国内向けの生産を開始した。その他、江西銅業、紫金鋳業は海外大手銅企業に融資している。

2020年、非鉄金属業界の過剰な生産能力が依然として問題となっている。また、グリーン化、インテリジェント化へ向けた成長が極めて困難であり、海外の貿易環境も複雑で且つ変動しやすいことから、消費市場をより広げる必要性がある。

非鉄金属工業業界においては、中央経済工作会議の要求に従って供給サイドの構造的改革を持続的に実施し、電解アルミの生産能力を規制することで、重要産業における生産過剰リスクを緩和する改革が必要となっている。

2. 鋳業政策のトピックス

| | |
|----------|--|
| 2019年5月 | 自然資源部、「鉱山地質環境保護規定」(新版)発表。 主な改正点として、災害後の復旧処理対策案と土地復旧計画案を一括化し、鉱山企業の負担を軽減。 |
| 2019年8月 | 発展改革委員会、「鉛蓄電池回収利用管理に関する暫時方法」(仮案)パブリックコメント実施。 鉛蓄電池の回収に対する目標責任制の実施。2025年末までに回収率60%以上とする鉛蓄電池の回収率目標値の設定。 |
| 2019年8月 | 「中華人民共和国資源税法」成立。2020年9月1日施行。 税目の共通化・税率決定権限の調整・減免税政策の規範化を図る。 |
| 2019年12月 | 自然資源部、「鋳産資源管理の改革推進事項に関する意見(試行案)」公表。 鋳業権の譲渡制度改革、石油ガスの探査開発管理改革、及び埋蔵量の管理改革に関する試行案を公表。 |
| 2020年3月 | 中国生態環境部、「レアメタル製錬汚染物資排出許可証の申請と発給に関する技術的基準」公表。 主にタングステン・モリブデン・希土類金属及び他のレアメタル製錬による汚染物資排出企業を対象に、汚染防止水準向上や汚染物質排出許可証の発給基準等を制定。 |

| | |
|----------|---|
| 2020年5月 | <p>自然資源部、「固体鉱産資源埋蔵量分類による基準」「石油ガス鉱産資源埋蔵量分類による基準」を発表。</p> <p>国内鉱産資源管理、市場への投資・融資、企業の生産経営活動や国際協力の需要に基づき作成した新しい埋蔵量分類を公表。</p> |
| 2020年6月 | <p>自然資源部、「鉱業権登記情報管理方法」を発表。</p> <p>鉱業権の譲渡登記管理の規範化を図り、行政事務の開示や鉱業権管理の情報化水準を高めることを明記。</p> |
| 2020年7月 | <p>国家税務総局、「資源税の徴収管理に関する意見募集」関連草案のパブリックコメント実施。</p> <p>課税対象製品の売上または数量を計算するための控除方法及び納税者が資源税の優遇措置を受ける方法を明記。</p> |
| 2020年9月 | <p>自然資源部、「鉱物資源埋蔵量の統計作成作業に関する通知」を公表。</p> <p>「鉱物資源統計管理弁法」、「自然資源部『天然資源統計作業管理弁法』の公布に関する通知」（自然資発[2020]111号）及び「自然資源部弁公庁『天然資源統計調査制度』の公布に関する通知」（自然資弁函[2019]1235号）の関連規定に基づき、鉱物資源埋蔵量の統計作成を適正に行うことを通知。</p> |
| 2020年10月 | <p>中国商務部、「中華人民共和国輸出管制法」公表。2020年12月1日施行。</p> <p>中国の戦略物資やハイテク技術の輸出管理強化を明記。</p> |

2. その他トピックス

● 貿易管理立法動向

2020年8月28日、商務部及び科学技術部は「中国輸出禁止・輸出制限技術目録」の内容を一部改正したほか、9月19日には、商務部が「信頼できないエンティティリスト規定」を公布した。また、10月17日に第13期全国人民代表大会常務委員会の第22回会議において、「輸出管理法」が採択され、12月1日に施行される。

(2020.11.16 北京事務所 塚田裕之)